

Tempo = 92
 Key = A
 Capo = 2nd
 Play = G

(甲州市 Rock 紀行)
甲州 Rock 紀行

words and Music
 by Hidenobu, Senonobori
 Sun. 2006. Hina

The musical score is written on ten staves. It includes a key signature of two sharps (F# and C#) and a common time signature. The score is divided into sections A, B, and Coda. Chords are indicated above the notes, and lyrics are written below. The lyrics are in Japanese. The score ends with a 'Final' mark.

甲州市 Rock 紀行

詞/曲：沢登秀信

て～お久しぶりじゃん来てくれとうけ
 貴方の笑顔は桃の花
 時間が歌がふわり流れてるね
 ほうさようゆっくりしてっくれ

甲州よ帰って来たぞ
 甲州にゃあ人の気持ち溢れてる
 着の身着のまま乗り込んだのさ
 逢いたくて朝の中央線

葡萄棚よ夏の日の雲よ
 雨上がりの土の薫りがする
 赤いワイン白いワイン
 今夜は貴方とロゼワイン

甲州よ聴かせておくれ
 甲州にゃあ樽にねかせた詩がある
 ワインカラーの夕焼け空に
 ふれたくて今日も辿る丘

なにようそんねに急いでいるで
 せせらぎでちよっくり休んでいけし
 坂の途中で振り返るのさ
 ざぜんそうが俺を呼んでいる

甲州よ答えておくれ
 甲州にゃあ遠い昔の今がある
 いにしえの言葉が微笑みかける
 知りたくて俺の旅の道

(間奏)

甲州よ詩っておくれ
 甲州にゃあ樽にねかせた詩がある
 赤い葡萄酒の夕焼け空に
 逢いたくて俺は中央線

逢いたくて朝の中央線